

2020年1月

開春号

東京歯科大学千葉歯科医療センター
医療連携NEWS デンタルドットコム

謹賀新年



センター長 一戸 達也



新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

昨年4月に東京歯科大学千葉歯科医療センターは無床歯科診療所となりました。規模やスタッフの縮小によって先生方と患者様にはご不便をおかけしたかと思いますが、変わらぬご理解とご支援をいただき、誠にありがとうございます。お陰様を持ちまして、先生方からのご紹介をいただき、1日450～500名程度の患者様にご来院いただいております。

すでにご案内させていただきましたが、入院・全身麻酔下での口腔外科手術はすべて本学の市川総合病院で手術を実施しています。千葉歯科医療センターと市川総合病院とが綿密な連携をとり、高い品質の医療を提供すべく、十分な体制を整えております。

一方、口腔外科小手術や摂食嚥下リハビリテーション、日帰り全身麻酔下での障害者歯科治療などの高次歯科医療機関としての役割につきましては、引き続き診療体制を維持して参ります。

このため、一部の患者様につきましては、昨年10月から逆紹介をさせていただいております。引き続き、先生方のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

本年は新しい千葉歯科医療センター建設の年です。来年早々には、新センターでの診療を開始する予定です。それまでの間、現在の建物で患者様にご不便をおかけすることもあるかと思いますが、教職員一同、最善の体制で診療にあたって参ります。

副センター長 医療連携委員長 柴原 孝彦



新年明けましておめでとうございます。

平素より東京歯科大学千葉歯科医療センターとの病診連携にお力添えをいただき誠にありがとうございます。ご紹介いただいた患者様を通して先生方と共に歯科界の重要性が社会にアピールできることを喜びに感じています。本年も地域医療水準の確保・維持に貢献したいと考えていますので、どうぞよろしくお願いいたします。

2年前から千葉歯科医療センターに名称を改め、新たな体制となっております。その結果、皆様には大変なご迷惑とご不安をお掛けしていることと拝察いたします。

今年で本センターも3年目を迎え、より安全で迅速に地域医療の一端が担えるよう組織作りも構築しつつありますのでどうぞ安心してご利用いただければと思います。患者様を第一に考え、安全で良質な医療の提供を最大の目標として、今後も教職員一丸となって対応いたしますのでご寛容下さ

いますようお願い申し上げます。

今まで通り医療連携協議会、医療連携講演会等は継続して行う予定であります。特に、昨年の医療連携講演会には多くの方のご聴講をいただき例年になく活気ある会ができましたこと、改めて御礼申し上げます。今年はより一層の企画を行いますのでご期待ください。

今年も教職員一丸となって、連携を重視した紹介のしやすい環境に努めます。学生が少ない分、迅速かつ的確な医療情報が提供できるものと考えます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

歯科麻酔科から

歯科麻酔科 助教 川口 潤



平素より患者様をご紹介いただき誠にありがとうございます。

今年度より千葉歯科医療センターは病棟がなくなり無床歯科診療所となりましたが、歯科麻酔科外来ではこれまでの機能を維持したまま診療を行っております。障害者の歯科治療、または智歯抜歯や正中過剰埋伏歯などの口腔外科小手術などの患者様につきましては、必要に応じて静脈内鎮静法や日帰り全身麻酔での治療も行っております。特に障害者歯科外来では、日頃より多くの患者様をご紹介いただき、千葉県内のほとんどの市町村から患者様にご来院いただいております(図)。今後もこれらの機能を維持したまま、地域医療に貢献して参りたいと考えておりますので、引き続きよろしくお願いたします。

歯科麻酔科で担当している専門外来についてご紹介させていただきます。歯科麻酔科では、3つの専門外来を担当して

おります。

リラックス歯科治療外来では、歯科治療を行うことによって気分が悪くなったり、持病が悪化したりする可能性のある患者様が、安全に快適に歯科治療を受けられるように全身管理を行いながら治療を行っています。

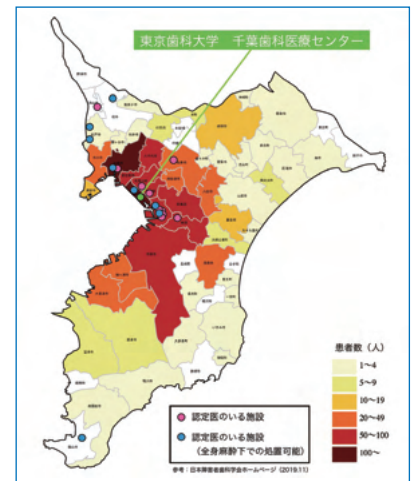
慢性の痛み・しびれ外来では顎・顔面領域の三叉神経痛、末梢性顔面神経麻痺や歯科治療を行っても痛みが改善しない症状に対して神経ブロック療法や漢方を含めた治療を行っています。

障害者歯科外来は小児歯科と歯科麻酔科で担当しております。先天異常や周産期の異常によってもたらされた、知的障害や肢体不自由を伴う患者様を対象に、患者様に合わせた管理を行いながら歯科治療を行っています。

ご紹介の際には、歯科麻酔科宛の紹介状をご持参の上、患者様に事前に歯科麻酔科受付にご連絡いただき、ご予約いただくようお願いいたします。今後とも医療連携を深めて参りたいと思っております。何卒よろしくお願いたします。

(歯科麻酔科受付：043-270-3902)

図 過去3年間(2016年~2018年)の障害者歯科外来(歯科麻酔科)受診患者の居住地域(小児歯科外来で治療した障害者は除く)



今後の診療体制について

補綴科から

現在、補綴科では早期に診療を開始するため、ご紹介いただきました患者様には本学水道橋病院補綴科の受診をお願いしている状況です。

当科は次年度より担当医が4名程度となる予定(現在8名)で、現在診療中の患者様と診療開始をお待ちになっていただいている患者様への対応にあたります。

つきましては、次年度も引き続き、新センターが開院した後の当面の間は、新規ご紹介いただく場合は水道橋病院にて対応させていただきたく存じます。先生方にはご不便をお掛けし大変恐縮ですが、補綴症例に関しましては直接水道橋病院宛にご紹介いただくようお願いいたします。また、顎補綴症例に関しましては市川総合病院でもお受けできますので、別途お問い合わせ下さい。

- 水道橋病院 初診受付時間 8時50分~11時(月~土) (補綴科受付：03-3262-3425)
- 市川総合病院 初診受付時間 8時30分~11時(月~金) (代表：047-322-0151)
- 8時30分~10時30分(土)

放射線科から【MRI(磁気共鳴画像)検査依頼の受け入れ終了について】

千葉歯科医療センターのMRI装置は、千葉病院時代の2003年7月に設置されて以来約16年間、臨床画像診断のために運用されて参りました。この間、学外の歯科医療機関からも顎関節疾患の診断を中心とした検査依頼をお受けして参りましたが、この程、**新千葉歯科医療センターへの移転に伴い2020年3月をもちましてMRI検査を全面的に中止**する事となりました。今後、東京歯科大学附属の医療機関内でのMRI検査は市川総合病院のみとなります。ここ数年間の外部からの検査依頼は特定の歯科医療機関のみで、年間を通しても数件に留まっておりますので大きな支障は出ないとは思いますが、ご理解の程、よろしくお願いたします。(放射線科受付：043-270-3907)



●口腔がん集団検診開催予定 安房地区 3月12日(木)

医療連携協議会メンバー 【委員長】柴原孝彦 【副委員長】杉山哲也 【顧問】一戸達也 【千葉歯科医療センター委員】荒井亮、石崎憲、色川大輔、大久保剛、川口潤、喜田晃一、小林友忠、新行内恵、杉山節子、野嶋邦彦、野田克幸、森川貴迪、和光衛 【学外委員】板谷賢二、鷲二郎、砂川稔、高橋秀文、立山浩一郎、常葉信也、堀川早苗、本間敬和(五十音順)